

第2回 はまなか環境意見交換会

# みんなで話そう♪ 浜中っ子の 未来のために

2024年11月24日(日)

浜中は一次産業の町。

浜中っ子は地域ならではの特色や

自然のしくみを知る学びが

もっと必要ではないでしょうか？

それには大人が協力しサポートする仕組みが

あると良いのかもしれませんが。

浜中っ子や町の未来についておしゃべりしましょう♪

オプションツアー開催

## 町のお宝発見ミニツアー

～宝の沼の鳥のひみつ!～

11月24日午前開催

\*詳細は裏面へ

日時 2024年11月24日(日) 13:30~16:00(2時間半程度) 受付13:00~

会場 浜中町総合文化センター 大ホール

テーマ 地域の特色や自然の仕組みを知る子どもたちの学びを大人がサポートする仕組み

対象 浜中町内関係機関、町民の皆様 \*無料

内容 基調講演、町長ご挨拶、子どもたちの声紹介、教育長よりお話し、町民意見交換会・発表、質疑応答

基調講演 佐藤文男氏(NPO法人シマフクロウ・エイド副代表理事/山階鳥類研究所フェロー)

共催 NPO法人シマフクロウ・エイド/浜中町

申込方法  
連絡先

Eメール、電話にて11/21(木)までに氏名・人数を下記にお知らせ下さい。

NPO法人シマフクロウ・エイド事務局菅野まで [office@fishowlaid.jp](mailto:office@fishowlaid.jp) / tel.0153-65-2183

講演者プロフィール

佐藤文男氏: 神奈川県在住の71歳。18歳で40日間の別海酪農実習を経験。22歳から66歳まで山階鳥類研究所研究員。専門は渡り鳥研究。ハクチョウ類渡り研究、トキ保全、ヤンバルクイナ発見、シマフクロウ・タンチョウへの標識、オオワシGPS調査、その後30年間アホウドリ復活保全研究と全国海鳥繁殖状況調査に従事。現在は新種センカウアホウドリの保全に取り組み中。地元では子どもたちに30年以上、毎月バードウォッチングを実施。



# みんなで話そう♪浜中っ子の未来のために

## 開催趣旨

浜中の今ある自然を残していくためには、行政施策に加えて、町の未来を担う「子どもたちへの環境教育や郷土学習」がカギだと考えます。現在浜中町には一次産業の後継者不足や高齢化という課題がありますが、高校卒業、あるいは大学卒業後ここに定着し暮らしを立てていく若者たちには、自然の仕組みを子供のうちにたくさん体験し理解して欲しいと願っています。

さらに浜中という地域の特色を学べるように小・中学校で一貫した教育を行い、高校で学ぶ郷土史「浜中学」につながるような流れを作ることも重要だと考えられます。この町の成り立ち、町の暮らしと自然がどのように関り合っているのか、将来自分たちの故郷の暮らしをどのようにして守っていけばいいのかを考える学びが、豊かな浜中を未来につなぐうえで不可欠でしょう。

次世代を担う子どもたちへの充実した地域の特色や自然の仕組みを知る学びを継続していくには、大人たちが協力しサポートしていく仕組みが必要ではないでしょうか。

第2回はまなか環境意見交換会は、このような地域ならではの学びを子どもたちに長く提供し続けるにはどんな方法が良いのか？

町民同士で意見を出し合い、町の未来をみんなで考える場にしたい浜中町と共催で開催します。

## タイムスケジュール

- 13:00 受付開始
- 13:30 開演／町長ご挨拶
- 13:40 基調講演  
子どもたちの声紹介  
休憩
- 14:50 小グループに分かれて意見交換
- 15:20 分かち合い／Q&A  
教育長よりお話
- 16:00 終了



## オプションツアー開催 町のお宝発見ミニツアー ～宝の沼の鳥のひみつ!～

24日意見交換会前の  
エクスカージョンです

## タイムスケジュール (予定)

- 10:00 総合文化センター駐車場出発  
(霧多布一現地まで片道約25分)
  - 10:30 現地着 (約60分滞在)
  - 11:30 出発
  - 12:00 総合文化センター着、終了
- \*文化センターリハーサル室にて昼食予定

日時 2024年11月24日(日) 10:00～12:00

参加費 無料／昼食有の場合1000円

行き先 藻散布沼 予定

集合場所 浜中町総合文化センター駐車場

対象 町民 (10～15名程度)

目的 町の自然のお宝を直接見て触れて楽しみながら再発見しよう♪

案内人 佐藤文男氏 (NPO法人シマフクロウ・エイド副代表理事、山階鳥類研究所フェロー)  
鳥類をはじめ自然への造詣が深く、その面白さや凄さを伝えることが得意。渡り鳥の専門家

移動手段 町ハイエース等を予定 \*現地集合希望の方は事務局まで事前にご連絡下さい

申込方法 連絡先 Eメール、電話にて11/17(日)までに氏名・人数・昼食の有無をお知らせ下さい。  
NPO法人シマフクロウ・エイド事務局菅野まで [office@fishowlaid.jp](mailto:office@fishowlaid.jp) / tel.0153-65-2183

## シマフクロウ・エイドの自然の仕組みを知る学習とは

2013年～、町内学校向けに「シマフクロウ学習/シマフクロウってどんな鳥？」を屋内外にて開始。

2019年、シマフクロウの目で町のお宝再発見「シマフクロウも人も喜ぶ地域づくり学習」実施。

2021年以降は、シマフクロウが住める環境と地域創生を軸に、浜中の森から海までのつながりを一つの大きな生態系として捉え直す「森と海のつながりを考える学習」を町内小中学生に屋内外で実施中。

活動の詳細はこちらから

<https://www.facebook.com/FishOwlAid/>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

